

西川町 議会だより

2021

No.118

10.15



新型コロナウイルスの脅威と大雨災害からの脱却を目指す…	2頁
自主財源の減少続く……………	5
7人の議員が町政をただす……………	10
事業の効果をチェックします……………	18
タブレット導入に向けて……………	19
知りたい！聞きたい！……………	20



10月2日(土)にしかわ保育園で運動会が開催され、この日を楽しみにしていた子どもたちの声が、晴天に響きわたっていました。



※上記QRコードをスマートフォンなどで読み取ると、議会ホームページにアクセスします。

新型コロナウイルスの脅威と 大雨災害からの脱却を目指す

令和3年
第3回
定例会

第3回定例会が、9月6日から16日までの会期で開催されました。町からは人事案や一般議案、条例案、補正予算案など14議案が提出され、慎重に審議した結果、全て全員賛成で可決しました。議案の一覧と審議結果は4ページの表を参照してください。
一般質問は7人の議員が12件について行いました。また、議員発議で国に対する3件の意見書の提出を上げ、可決しました。
なお、令和2年度の各会計決算の認定については、本誌5ページから9ページをご覧ください。

新型コロナウイルスと大雨災害の対策などに 1億円超の予算を追加



▲沼山地区の大雨災害復旧工事

大雨災害や新型コロナウイルス感染症などの対策に必要な経費など、一般会計補正予算第3号が上程され、可決しました。
長らく続いている二つの災害からの脱却を目指す補正予算であり、また、いずれも町民のみなさんの生活を守るために必要な補正予算であることから、承認や可決にあたっては次のような質疑が交わされました。

【1】注目

持続化給付金など

問 小規模事業者持続化給付金があげられていますが、どんな内容ですか。

答 商工観光課長
小規模事業者持続化事業補助金は、広告の費用などの販売促進費の支援です。費用の3分の1の補助で上限は10万円です。
持続化給付金は、今年度4～8月の売り上げが令和元年度、2年度比50%減で正職員10人以上の事業所に上限100万円、従業員一人あたり10万円を支給します。30～49%売り上げ減の場合は10万円支給します。

総務課長

答 都市公園化された睦合公園、大井沢河川公園、寒河江ダム公園の三方所に案内看板を設置します。
また、睦合公園、大井沢河川公園、寒河江ダム公園、寒河江ダムスポーツ広場に河川専用許可の表示板を設置します。

不登校生の居場所づくり

問 町が実施する不登校生の居場所づくりとは具体的にどんなことをするのですか。

答 学校教育課長
不登校は、どの子どもさんにも起こりえる状況と言われています。子どもさんの居場所づくり、保護者の皆さんが相談、交流できる場所を設置したいと考えています。学生ボランティアの皆さんにもお手伝いしてもらおうと考えています。まず、週1回の相談室を作ります。

都市公園の看板設置

問 都市公園になったこととどんな看板を設置するのですか。

されてきたところだが、気候変動や高齢化など豪雪地帯を取り巻く状況が変化している。これらの状況に対応するため、国においても、交付金や基金等により柔軟に対応できる財政支援制度を創設するなど総合的な対策を実施するよう強く要望する。

発議第5号

米の需給調整に関する請願を全員賛成で採択し、意見書として提出することを全員賛成で決定しました。

意見書の要旨

コロナ禍による予期せぬ需要減に対して、政府備蓄米の運用改善等あらゆる政策を総動員した市場隔離の実施さらには倉庫の新設や低温倉庫の改修にかける支援等、出来秋に向けた出口対策を強化・拡充することを強く要望する。

全員協議会での説明 志津会館の進捗状況

9月9日の議会全員協議会で、今年度完成予定だった志津会館整備工事を地盤改良などの工事が増えるという理由に延期するという説明がありました。
今回の定例会では、今年度内での志津会館の完成ができないとの報告を受け、あらためて志津会館に関する多くの質疑が交わされました。



▲解体後の志津会館

国に意見書提出

発議第3号

コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方財源の充実を求める意見書を全員賛成で提出することを決定しました。

意見書の要旨

新型コロナウイルスにより地方財源の財源不足が避けられない状況にあり、そのため、国においては令和4年度地方財政対策及び地方税制改正に向け、対策を取るよう強く要望する。

発議第4号

豪雪地帯対策特別措置法の改正等に関する意見書を全員賛成で提出することを決定しました。

意見書の要旨

豪雪地帯対策については、これまで特別措置法や豪雪法に基づく特別措置等により改善

第3回定例会に提出された議案（議員発議）

議案番号	件名・主な内容
発議第3号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方財源の充実を求める意見書
発議第4号	豪雪地帯対策特別措置法の改正等に関する意見書
発議第5号	米の需給調整に関する意見書

決算 審査

お金の使い方は

課 当 担 説 明

令和2年度の各会計決算の認定は、決算特別委員会（議長と議選監査委員を除く7名で構成）での審査に付託されました。

決算特別委員会は、9月6日から5日間にわたり各課の決算説明を受け、質疑を行いました。その主な内容を紹介します。

小規模事業者商店等の リフォーム支援補助

問 小規模事業者商店等のリフォーム支援補助の内容はどのようなものですか。

答 商店の改装や改築、移動販売車の新規購入等が対象となります。事業費の3分の1、上限100万円が補助金になります。



▶移動販売車

▶町づくり応援団通信



まちづくり応援団

問 西川まちづくり応援団の活動状況はどうなっていますか。

答 政策推進課長 昨年はコロナ禍で交流事業ができませんでしたが、会員の方には毎月ネットワークにしかわなどを発送し情報発信しています。町出身者で事業を起している方々と、今後どのように繋がっていくか考えていきます。

自治会保険の適用範囲

問 自治会保険加入について、適用範囲はどこまでなのか。例えば区、町内会、財産区の事業は全て適用になりますか。

答 総務課長 13の行政区と町内会主催の行事や会議等幅広く適用になります。財産区の行事も適用になります。



▶自治会保険パンフレット

▶原地区人工造林



里山林整備事業

問 里山林整備事業の計画はどうなっていますか。

答 産業振興課長 みどり環境税交付金を活用した森林景観整備事業です。下刈りや不良木撤去などしています。県道や国道の道路沿いの人工造林の整備をしています。吉川から入間まで行なっています。今後は海味から水沢までの人工造林を整備していきます。



▶雪下し後の片づけ

除雪支援事業

問 除雪支援事業で、自力で除雪出来ない高齢者世帯への補助金について、自然落下した雪の除雪も対象となりますか。

答 健康福祉課長 雪下ろしをした雪も、自然落下した雪も補助金の対象になります。昨年度は116件が実績となります。今後も見直しを行い、町民のみならず、必要なのか検討していきます。

モバイルルーター

問 15台購入していますが、貸し出し、使用料はどのようにしますか。

答 学校教育課長 タブレットを自宅に持ち帰って家庭学習をする場合は、基本的には各家庭で受信環境を整備していただきたいが、できない場合は町で契約したものを貸します。



▶モバイルルーター

スカットボール



ニュースポーツ

問 備品購入でスカットボールを購入していますが、ほかに何種類あり、利用状況はどのようになっていますか。

答 生涯学習課長 パラリンピック競技種目にあったボッチャ、スカットボールなど、13種類あります。ミニデイスービスなどで使われています。

カヌー大会

問 各種大会が行われていますが、大会参加料はいくらで、運営にかかわる審判員、競技役員の数は何人ですか。

答 生涯学習課長 大会の種類によって異なりますが、主催が日本カヌー連盟の場合、大学生シングル1名で3000円です。役員は20名から40名です。



▶カヌー大会の様子

トレーニング器材



トレーニング機材

問 カヌーのホストタウンとして町民体育館に設置された器材は、オリンピックが終了したので、今後は一般の方は使用できませんか。

答 生涯学習課長 器材の使用については、一人では難しく正しい使用方法については講習会を行うなどし、活用については検討します。

不法投棄対策

問 衛生組合が解散後の対策現状はどのようになっていますか。

答 町民税務課長 春と秋にシルバ人材センターの方にパトロールをしていただき、結果をふまえ職員が個別に対応しています。村山地域不法投棄防止対策協議会と連携し対策に取り組んでいます。



▶不法投棄の現場

審議採決 成果、検証は 今後の対応を議会が質す!

総括質疑

9月15日、議場で決算特別委員会を開催し、令和2年度の各会計決算の認定について、審議・採決を行いました。その主な質疑の内容を紹介いたします。

湖月山荘の活用策

問 湖月山荘はカヌーの艇庫として使っていますが、解体して艇庫を新しく建設するのですか。まねきの丘を含めた施策をどのように考えていますか。

答 政策推進課長 湖月山荘の活用策、解体については、エリア全体を通じた計画のなかの一環と捉えています。湖月山荘は老朽化していますので今後使うのは難しいと考えます。これからのカヌー大会、合宿の誘致などを踏まえ、新たなカヌーの艇庫建設を検討します。



▶湖月山荘

デマンドタクシー

問 昨年度の8月からデマンドタクシーの実証実験をやっていますが、課題はどのようなのですか。利用者のアンケートなどをとりましたか、それに基づいた施策はいつから実施しますか。

答 町民税務課長 今年の4月にアンケートをとりましたが、時間帯がもっとこまめに必要だということ、今年度から午前2便、午後2便を出しています。遅くとも冬のダイヤ改正までは見直しを検討します。



▶デマンドタクシー

町立病院の休日対応

問 病院の赤字を減らす手立てはどのようなのですか。また、町民の方で病院の休日の対応に不満な方もおられます。今後の病院の対応を検討する必要がありますか。

答 町立病院事務局長 改革プランに基づいて進めておりますが、コロナ禍により収益は厳しいものがあります。た。外来患者自体は減ってはいません。また、健康まつりに病院の先生方が積極的に出向くなど、信頼関係をつくるよう努力します。



▶町立病院の正面玄関

発芽胚芽米製造委託

問 米月山本来のギャバを多く含んだ発芽胚芽米の取り組みについて今後どう進めて行くのですか、またギャバを多く含んだ商品は他に何がありますか。

答 産業振興課長 商品は8種類あり、発芽胚芽米関連の売り上げは約990万円で総売り上げの14.2パーセントです。今後は発芽胚芽米のピーアールを強化しつつ、行政が行う精米施設を前面に出し、安心して食べられる西川産ブランド米の売り上げにも力を入れて行きます。



▶月山まんま商品

産業振興プロジェクト

問 山の幸商品開発についてどういう物を委託していますか。また車両運転業務委託の成果はどうですか。

答 産業振興課長 ワラビ漬け商品に伴うワラビ生産の拡大、月山笹パスタ開発製造の為に月山笹生産の拡大、今までなかった西川産シイタケの栽培委託です。また、運転業務委託について栽培は出来てもいきいき直売所に持っていけない方への代行で、生産者の売り上げが100万円程になっています。



▶月山産

コーポ陸合配管改修

問 現在外壁全面に足場を架け排水管改修工事を行っています。外壁補修工事はないとのことですが、外壁の痛み具合を考えると、一緒に外壁補修を行うのが経済的と思えますが、令和2年度設計業務委託時、外壁改修の検討はされましたか。

答 建設水道課長 設計の段階で外壁補修の試算を行い検討いたしました。基金による財政面の縛りもあり、今回は排水管改修工事のみとしました。



▶コーポ陸合

旧水沢小学校使用基準

問 旧水沢小学校を利活用している方がおられますが、校舎利用に当たりどのような規定がありますか。

答 学校教育課長 現在1団体・3個人の方が使用されていますが、使用する場合は予め申請書を提出して頂き、申請審査会で審査し、許可を出す仕組みとなっています。なお、申請書には使用基準や注意事項が記載されており、料金は1カ月2000円となっています。



▶旧水沢小学校玄関

消火ホース格納箱

問 消火栓のところにホース及び筒先の格納箱があります。地元の方の判断で撤去も可能とのことですが、区長会及び町内会長会で話がありましたか。

答 総務課長 これまで地元から話があった場合に対応してきました。これからも地区等から問い合わせなどがあれば話し合いをして対応していきます。



▶消火栓格納箱

本会議及び決算特別委員会における会計毎の決算認定状況

会計	認定の状況		
	本会議	決算特別委員会	
一般会計	認定 (全員賛成)	認定 (全員賛成)	
特別会計	国民健康保険会計	認定 (全員賛成)	認定 (全員賛成)
	公共下水道事業会計	認定 (全員賛成)	認定 (全員賛成)
	農業集落排水事業会計	認定 (全員賛成)	認定 (全員賛成)
	寒河江ダム周辺施設管理事業会計	認定 (全員賛成)	認定 (全員賛成)
	後期高齢者医療会計	認定 (全員賛成)	認定 (全員賛成)
	介護保険会計	認定 (全員賛成)	認定 (全員賛成)
	宅地造成事業会計	認定 (全員賛成)	認定 (全員賛成)
企業会計	病院事業会計	認定 (全員賛成)	認定 (全員賛成)
	水道事業会計	認定 (全員賛成)	認定 (全員賛成)

7人の議員が 町政をたただす

そここが聞きたい

質問事項 (発言順)

- 荒木 俊夫 議員 P11
 - 町立病院の経営計画について
 - 農作物の被害状況と対策について
- 菅野 邦比克 議員 P12
 - 新型コロナウイルス感染症に係る事業実行の可否判断について
 - 志津会館建設年度内完成は大丈夫なのか
- 佐藤 仁 議員 P13
 - 昨年7月豪雨災害の復旧状況と今後の課題について
 - 西川らしい今後のインフラ整備及び維持管理について
- 佐藤 幸吉 議員 P14
 - 通学路の安全対策について
 - まち自慢調査、町民意識調査を政策にどう活かすか
- 佐藤 光康 議員 P15
 - 町民が利用しやすい町の図書館を
 - 住みよい活気ある町づくりで定住人口の確保を
- 大泉 奈美 議員 P16
 - 過疎計画(案)と「まち・ひと・しごと創生」の関わりについて
- 伊藤 哲治 議員 P17
 - 第6次総合計画後期基本計画を今後どう進めるのか



▲議員席

町政全般にわたり、その課題等について町の考え方や疑問をただすのが一般質問です。西川町議会では、1人あたりの持ち時間を町の答弁も含めて1時間以内としています。この限られた時間内に十分な討論を行うため、議員は開会の約15日前までに質問の概要を町に通告します。また、この通告の順番により発言の順番も決まります。今回の第3回定例会では7人の議員が登壇しました。議会だよりでは、質問と答弁の内容を要約してお伝えしています。

町立病院の経営計画は

町長 町民から信頼される
病院経営に努めます



荒木 俊夫 議員



町民の医療と健康を守る町立病院は生活に必要な施設で、ワクチン接種やPCR検査も順調に実施されています。しかし、経営は赤字決算が続いており、今後も病院を運営していくために質問します。

新改革プラン

問 町立病院の役割と自立を図る新改革プランの達成状況はどうなっていますか。

答 医療体制や機器等の整備は計画通り進んでいますが、経営の効率化の達成はできませんでした。

問 病院会計に2億7000万円を繰出し(財源補てん)ましたが4952万円の赤字でした。繰り出し金額に限度はあるのですか。

答 新改革プランで計画しています。



▲病院のスローガン

医療体制

問 西村山地区の医療体制について検討をしていますか。

答 全体的な検討は行なっておりません。今後、協議が開始されましたら積極的に参加し、町民の皆様にも検討する機会を提供します。

改築計画

問 病院は建築後44年経過していますが改築の計画はありますか。

答 現在はありません。

農作物等の被害状況は 町長 状況を把握し対応します

自然災害が発生しており、経済的な被害だけでなく生産者の生産意欲の低下にもつながります。状況と対策について質問します。

答 関係機関と協議し対応していきます。

問 鳥獣被害対策の状況と鳥獣対策実施隊員の支援はどうなっていますか。

答 熊3頭と猪1頭を駆除しております。隊員は2人増え27人で、狩猟免許取得補助等の支援を行っています。また、電気柵の補助も実施しています。

米対策

問 コロナ禍で業務用米の消費が低迷し米価が下落していますが、対策は実施していますか。

答 豪雪による被害額が591万円、凍霜害による被害額が471万円でした。この被害に対し319万円の補助を行います。



▲さくらんぼ収穫



菅野 邦比克 議員

新型コロナウイルスに係る 事業実行の可否判断は

町長 感染症対策基準に
基づいて行なっている

感染レベルに応じた方針を町民に分かりやすくお知らせすべきだと考え質問します。

事業実行の可否判断
問 体育館で行う事業で、課によって実行する場合と中止する場合があります。なぜですか。
答 基準に基づいて関係団体と協議して実行判断をしています。

問 全国大会はできて、地元の大会はできないのはなぜですか。

答 大会関係者には感染対策をして頂いています。町の駅伝大会は、体育協会や公民館役員へのアンケートを行なった結果、中継所が密の状態になるので中止を決めました。

カヌー大会

問 緊急事態宣言とまん延防止の都道府県から何チームが来町されましたか。

答 中学校は51チームの内23チーム。全日本学生は20チームの内19チームが来町されました。

問 今後、大会の中止もあり得ますか。

答 全日本カヌースプリント大会は、感染の急拡大もあり中止を決めました。今後のことについてはワクチン接種を見ながら決めていきます。



▲工事が中断している
志津会館

志津会館建設 年度内完成は大丈夫か 町長 来年度に繰り越して行う

6月に請負契約を締結しましたが、冬場の工事を考え質問します。

問 冬場の工事は雪対策が必要であり、年度内の完成は大丈夫ですか。

答 当初は外壁工事を完了し足場を解体する予定でした。しかし手続きや材料入荷の遅れで、令和4年度に繰り越します。

材料高騰への対応

問 木材高騰の影響にどう対処しますか。

答 入荷は4か月位遅れており、価格は、はっきりしていません。今後の状況をみながら、議会に提案をしていきます。

問 どうして発注が遅れたのですか。

答 地滑り防止法の規制がかかっており、2メートル以上の掘削は国土交通省の許可が必要でした。そこで1か月位遅れました。

昨年7月の豪雨災害の 現状と今後の課題は

町長 未発注物件の円滑な
執行に努めていく

令和3年度当初予算で災害復旧費として5億円強の予算が計上されている事を踏まえ質問します。

工事発注状況

問 公共土木、町単独地区への補助による物件を合わせた予定工事数と、発注状況を伺います。

答 建設水道課は42物件中26件が発注済みで62パーセント、工事完了は13件で31パーセント。産業振興課は309件中発注済みは206件で67パーセント、工事完了は170件で53パーセントとなっています。

問題点と課題

問 降雪期を控え施工場所等を考えた時期等の課題はないのか伺います。

答 入札不調物件もある事から、次年度への繰越しも視野に入れながら、出来るだけスムーズな発注を行なっていきます。

西川町らしいインフラ 整備と維持管理は

町長 既存資本をいかに維持し
管理することが重要

問 復旧工事は基本原形復旧になつていますが、制度の見直しについて伺います。

答 制度上基本原形復旧となっており難しいが、町単独工事等は現場を確認し将来を見越した復旧を地元と調整しながら検討していきます。

陸合消防ポンプ庫借地料

問 現在の陸合地区消防ポンプ庫を建設中ですが、町有地であることから借地料が必要と言われています。同じ町有地で無料の地区もありませんか。統一し無料とすべきではないですか。

答 町村合併時の協議事項や歴史的背景を持って現在の制度があります。ただ年数も経過しており条例等の再検討も必要かと思えます。

今後のインフラ整備

問 町の将来を見据えどういうインフラ整備をして行くのか伺います。

答 新たな施設整備はもとより、既存施設を計画的にいかに維持し管理して行くかが重要だと考えています。

答 第6次総合基本計画の後期計画等を元に、今年度中に国土強靱化地域計画を作成し財政面も考慮しつつ進めて行きます。



▲建設中の陸合ポンプ庫



佐藤 仁 議員





佐藤 幸吉 議員

通学路の安全確保は

教育長 危険個所を把握し、安全指導を徹底している

スクールバスによる通学の対象外の地区は、徒歩又は自転車による通学です。交通上の危険回避対策等について質問いたします。



▶下堀地区の通学路

通学路の安全確保

問 小学校、中学校の徒歩又は自転車通学路の安全について、危険個所の把握は行なっていますか。

答 西川町交通生活安全対策協議会では、危険個所の把握をしています。ガードレールが無く歩道区分の無い道路、歩道の陥没、融雪溝の蓋が開いている等の報告を受けています。これらについては安全指導を徹底しているところです。

下堀地区の道路の安全対策

問 海味網取線の間沢橋から県道までの道路は、広い道路から狭い道路に入るため危険である。通学路として歩道を設けることを計画できませんか。

答 更に検討していきます。

不審者や熊対策

問 不審者や熊を発見した場合の対応策はどのようになっていますか。

答 教職員による登下校の引率、警察のパトロール、防災無線による周知などを図っており、父兄には、オクレンジャーという一斉メールでの連絡方法をとっています。

施策への反映

問 まち自慢調査及び町民意識調査の結果をどう反映しますか。

答 まち自慢の結果は、「人、月山、水」と続いています。また必要性の高いものとして、雪対策、若者定住対策、就労の場の確保、医療福祉対策などがあげられています。第6次総後期計画に重点事業推進プロジェクトとして反映しています。



▲里山の風景

問 里山社会文化研究所は、西川町の良さを発信するために計画されたが、具体的な開設時期はいつですか。

答 なかなか進まないのが事実です。里山での生き方は好ましいことであり、今後とも考えていきます。特に大井沢での取り組みは意義があると思っています。

まち自慢調査や町民意識調査をどう活かすか

町長 6次総の後期計画に反映していく

里山社会文化研究所

まち自慢調査、町民意識調査の結果について質問します。

町民が利用しやすい町の図書館を 町長の更なる利便性の向上に努める

西川町立図書館は実質上存在せず、西川小学校図書館を開放して町民が利用しています。学校図書館は、子どもたちが日々の教育活動で使う場です。町民にとっては入りにくいという声があることをふまえて質問します。



佐藤 光康 議員

町民が入りやすい図書館

問 町は町立図書館がない現状をどのように考えますか。

答 西川小学校図書館は、制度上も可能な一般の皆さんへの開放によりサービスを提供しています。蔵書数も利用者数も大きく伸びて、町民図書館利用の拠点になっています。認識しています。

問 青森県南部町立名川中学校は1階を町民の図書館、2階を学校の図書館にして、住み分けを行なっています。学校図書館の開放をするにしても、町民が利用しやすいように町はもつと工夫すべきではありませんか。

答 西川小学校を実際に利用している皆さんからご意見をお聞きして、さらなる利便性の向上に努めていきたいと考えています。

活気ある住みよい町づくりで人口確保を

町長 皆さんの意見をお聞きし 行政に活かす



▶南部町の町民図書室

町の人口減少を防ぐために住みよい町づくりについて質問します。

高校生等就学支援金

問 町内では高校生の通学が不便なために、町外に転出する方も少なくありません。高校生の通学支援のために、高校生等就学支援金を支給すべきではありませんか。

答 高校生を対象に通学アンケートを実施しました。半数が山形市内の高校に通っていること、通学手段も保護者の送迎が多いことに驚きました。高校生の通学の利便性の向上や支援などを検討していきます。

町民参加のまちづくり

問 町は、町づくりに町民をどのように参加させようとしていますか。

答 アンケートなどを行いますが、町民の皆さんの意見をお聞きしていきながら、直接対話、意見交換なども引き続き実施してまいります。7次総に向けて一般町民の参加型のワークショップも行います。



▶送迎で混み合う高松駅前



大泉 奈美 議員

移住・仕事

問 人口減少の歯止めや若い世代の定着、移住定住を図り、安定した雇用を創出するため、移住者起業支援をコーディネートできる人材として地域おこし協力隊を募集してはどうですか。

答 起業支援については、町の商工会と連携し、また山形市売り上げ増進支援センターの利用も促している。地域おこし協力隊についても、今後力を入れていきたい。

数値目標

問 起業者の数値目標はありますか。

答 平成30年度に4件、令和元年度は1件の実績です。今後も支援していきますが、件数の数値目標はありません。

移住定住

問 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、地方への移住の関心が高まっているとされていますが、町に対して、何件の問い合わせがありますか。

答 空き家バンクの問い合わせ件数は、令和2年度は10件、令和3年度は16件となっています。

旧水沢小学校の利活用

問 公共施設管理計画については、平成28年12月に策定され、計画期間は令和16年度までの20年間とし、利用状況に応じて随時見直しを行うとしています。施設をリノベーションし起業者の学びの場、起業に向けた雇用創出の場として利活用を進めてはどうですか。

答 加工場、特技を活かした町民が使っており、現在1団体、3個人の方が利用されています。企業誘致、サテライトオフィス誘致等においてプロジェクトチームを立ち上げています。起業者の育成についても検証し、旧水沢小のみならず、町の企業誘致戦略の一環として、全体的にとりあげる必要があると思われ、検討課題です。



西川小学校の体育館

網戸の設置

問 町民の生涯スポーツを推進する意味において、町民体育館の三密を避け、西川小の利用を促す必要があります。暑さ対策や虫混入を防止するために、小学校の窓に網戸を設置してはどうですか。

答 小学校の状況をもとに一度確認をして対策が可能であるか、また、学校側の利用と併せて改めて点検をしていきたいと思えます。



旧水沢小学校

過疎計画と、まち、ひと、しごと創生の関わりは

町長 起業誘致戦略の一環として総合的に検討します



先の議会全員協議会において、西川町過疎地域持続的計画が示されました。この計画を踏まえ、質問します。

活力ある町づくりをどう進めていくのか

町長 雇用の拡大を図り町民の生活を守ります

第6次町総合計画後期基本計画の中で、令和5年に最低限確保したい人口5000人と謳っていますが、令和3年4月には5000人を割り込んでしまいました。活き活きとした活力のある町づくりをどのように創出していくのか質問します。



伊藤 哲治 議員

企業誘致

問 ここ数年で町内から撤退する企業が相次ぎ、雇用の場が失われています。今までどのような施策を実施し、今後どう推し進めていくつもりなのか伺います。

答 誘致した企業には、過疎地域自立促進特別法に基づき、固定資産税の課税免除等を行なってきました。「誘致検討プロジェクト」で課題を整理し基本的な方針を策定し取り組んで行きます。また、企業支援としては、令和2年より新規卒者1人当たり10万円の奨励金の交付等各種支援補助等を行なってきました。

若者の町外転出

問 定住人口の維持確保は町の喫緊の課題であると捉え、若者の町外転出をくい止めたいとしています。具体的な施策と新たな施策等について伺います。

答 若者の町外転出を食い止め、また若者を町外から呼び寄せるためには、収入をいかに得るかが重要であると捉え、企業誘致の検討を進めていきます。農業では、将来的には施設園芸の団地化を進めていきます。

ICTの教育への活用

問 国が薦める（※）ICTを活用した教育は今後の教育環境に大きな影響を与えるものと考えますが、現在の進捗状況と今後の対応について伺います。

答 1台のタブレット端末配備等ICT活用物の環境は概ね整いました。県の学校教育センターのICT機器活用研修部会に参加し、授業での活用事例についての研修を2回受講しま

した。また教員同士の情報共有とスキルアップを進めています。家庭のオンライン環境については、教育委員会として整備について支援する施策を考慮したいと考えています。

※ICTとは情報通信技術のこと。



西川小学校の教室

議会の動き

議会全員協議会

- 8月6日 過疎地域持続的発展計画の策定ほか
- 9月9日 令和2年度西川町教育委員会事務事業点検・評価の報告 ほか

議会運営委員会

- 8月23日 令和3年第3回定例会の運営

総務厚生常任委員会

- 7月27日 行政評価ヒヤリング
- 9月9日 行政評価まとめ、所管事務調査

産業建設常任委員会

- 7月27日 行政評価ヒヤリング
- 9月9日 行政評価まとめ、所管事務調査
- 10月15日 行政評価まとめ

広報公聴常任委員会

- 9月8日 議会だより118号入稿前編集会議
- 9月21日 第1回校正 (文書アドバイザーとともに確認)
- 9月29日 第2回校正
- 10月4日 第3回校正
- 10月6日 第4回校正
- 10月8日 第5回校正、校了

決算特別委員会

- 9月6日 決算説明、質疑 (特別会計等)
- 9月10日 決算説明、質疑 (一般会計)
- 9月13日 決算説明、質疑 (一般会計)
- 9月14日 決算説明、質疑 (一般会計)
- 9月15日 付託案件の審査、採決

議会の傍聴にお越しく下さい

面倒な手続きは何もありません。
ぜひお気軽に！
次回定例会は12月です
(12月2日からの予定)

議場で行う本会議や特別委員会はインターネットで中継しているほか、過去の映像を視聴することもできます。ぜひご覧ください。



▲導入への準備開始

タブレット導入に向けて

第3回定例会議会全員協議会において、タブレット導入について事務局から説明があり、今後のスケジュール案などについても示されました。使用に当たってのルールや、データの取扱いなど、これから検討が必要なものもあり、導入に向けての準備が始まります。

各種団体との集いを見送り

～令和3年度町民と議会の対話の集い～

前回発行の議会だより第117号でもお知らせいたしました「町民と議会の対話の集い」についてですが、各種団体との対話の集いとして開催できなかったが、検討してきましたが、残念ながら各種団体との対話の集いについては、来年度へ開催を見送ることとなりました。来年度は、ぜひ開催できる状況となることを期待しています。

※問い合わせ先は最後のページをご参照ください。

常にご意見を受付



▲各種団体と議会の集い (おとし)

事業の効果をチェックします

行政評価項目決定

第2回定例会の常任委員会で行政評価(事務事業評価)の調査項目を選定し、その後、各担当課からの自己評価を聴取したところです。今後は、議会としての評価書をまとめ、秋の政策提言へと結び付けます。

総務厚生常任委員会が評価する事業

自然教育・学習プロジェクト推進事業

事業担当 政策推進課
自然教育、自然学習活動の企画及び実施し、町内教育施設及び展示施設並びに大井沢地区との連携と相互啓発を行う。

まちづくり総合支援事業

事業担当 政策推進課
活力と魅力のある持続可能な地域・まちづくりのため、町民や地域、外部人材、団体等が主体となつて協働により取り組む活動を支援する。

非常備消防に要する経費

事業担当 総務課
団員の規律訓練、操作訓練のため、春季消防演習や西村山支部操法大会、総合防災訓練などを実施している。また、隔年で行うポンプ性能検査、毎年行うポンプ庫検査を通じて、



▶大井沢森林公園

消防機器の適正な管理を徹底している。

産業建設常任委員会が評価する事業

カヌー競技全般に要する経費

事業担当 生涯学習課
町のスポーツであるカヌーの普及と振興、競技力の向上を図るため、幼少期にスポーツに親しみ、携われる環境の整備を行う。

発芽胚芽米製造販売に要する経費

事業担当 産業振興課
大自然と水の町西川町の美味しい米を町産ブランド米としての販売、さらに米の付加価値を高める健康食としての発芽胚芽米を製造販売する。



▶白い発芽胚芽米つや姫

森林整備促進・林道等基盤整備事業

事業担当 産業振興課
林野庁インフラ長寿命化計画で求められている、林道施設の点検・診断をし、施設の機能維持・強化を適切に実施するため「西川町林道施設長寿命命化計画」を策定する。

住宅建築支援事業

事業担当 建設水道課
町内の住宅建築の促進による住環境の整備、関連業界の振興、定住促進及び消費需要の拡大等を図る。

寒河江ダム関係に要する経費

事業担当 建設水道課
寒河江ダム周辺の施設維持管理や環境整備を行い、清流寒河江川の美しい環境を保全する。また、ダムのシンボル月山湖大噴水の打上げを行うことにより、誘客向上につなげる。

観光施設管理整備事業

事業担当 商工観光課
観光誘客を図るため、観光施設の整備や管理を行い、町内への経済波及効果をあげ、町内商工観光事業者の所得向上につなげる。

知りたい!!聞きたい!!

～議会だより117号の アンケートより～ 読者モニターの広場

西川町議会だより読者モニターの皆さまからたくさんのご意見などが寄せられました。その中のいくつかを広報公聴常任委員からの回答とともに紹介します。



S.S.さん

【西川小学校 東京オリンピック2020 聖火リレーアトラクションを読んで】

一生の記憶に残る太鼓の披露になって良かったと思います。

マスク姿の太鼓演奏、コロナ禍でのオリンピック開催など、思い出としては十分珍しい経験となったことでしょう。とにかく早くコロナが終息し、こういった写真を懐かしがれる世界になって欲しいものです。



I.S.さん

【新体制でコロナ禍に立ち向かうを読んで】

各議員が何の役職に就くのがわかる紙面で、写真を使っていることでわかりやすかった。写真でひとつお願いがあるとすれば、笑顔とまめとは言いませんがもう少し明るい雰囲気撮っていただけると良いかと思ひます。なじみやすい雰囲気があると良いと思ひます。見やすい紙面だと思ひます。

ありがとうございます。次回は笑顔の写真をとりたいと思ひます。



W.K.さん

【令和3年度第2回定例会を読んで】

空き家の応急措置工事費は全て回収出来る予定でしょうか？

応急措置の請求先は所有者等です。未納の税金と同様に請求していくこととなります。町としては、この度の工事費も含めて、請求していくことを明言しています。



M.C.さん

【佐藤仁議員の一般質問を読んで】

昨今、異常気象があり、災害等、防犯でも、警報や情報の連絡をしてもらえてありがたい事だと思ひます。ご苦労様です。

ありがとうございます。今後も機会を捉えて情報等ご連絡させていただきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。



ご感想を
お寄せください

西川町議会では10名の町民の皆さまに議会だよりの読者モニターをお願いしています。アンケートにより寄せられたご質問やご意見には、きちんとお答えするよう心がけています。読者モニター以外の方でも、議会や議会だよりについて「知りたい!聞きたい!」という場合は、お気軽にお問ひ合わせください。

ファクシミリ：74-2601 住所：海味510番地
メール：giji@town.nishikawa.yamagata.jp

《発行・編集責任者》
議長 古澤 俊一
《編集委員》
委員長 大泉 奈美
副委員長 佐藤 光康
委員 菅野邦比克
委員 佐藤 仁

コロナ禍のなか、議会主催の町民と語る会は今年も中止せざるを得ませんでした。町民の皆さんの率直なご意見を伺える貴重な機会が2年続いて持てないというのは誠に残念です。

町内の主な行事もことごとく中止に追い込まれ、県外にいる子どもたちや介護施設の親と会うこともままならず、改めて人と人が実際に会うことの大切さを思い知らされています。

しかし、新型コロナウイルスの正体も少しずつ分かってつあります。日常生活を取り戻せる日が一日も早く来ることを願ってやみません。

(佐藤 光康)

編集後記